

ほごん通信

第40号 (09年7月)

発行: 本郷たかし後援会

女川町黄金町13番地の2

TEL 0225(53)3509

FAX (90)3606

<http://blog.goo.ne.jp/hongo-takashi/>

E-mail t.hongo@abeam.ocn.ne.jp

『議会運営委員会』

委員長に就任

本郷隆

さる5月12日(火)、第2回臨時会が開催され、今後2年間にわたる各委員会の新メンバー構成が決まりました。

私は総務企画常任委員会の副委員長、議会広報編集委員会の委員(議員暦通算12年間の内10年間も担当することになります)、そして議会運営委員会の委員長をそれぞれ務めることとなりました。数ある委員会の中でも議会運営委員会は、3常任委員会から2人ずつ選出された計6人の委員で構成し(正副議長は出席はするが、正式の委員ではな

く議決権もない)、毎年4回開催される定例会や不定期の臨時会、その他議会運営の全般にわたる事項を統括する重要な委員会であり、その委員長といえ、特に責任重大の役職であります。私の肩には重過ぎるといっても過言ではありませんが、「何事も勉強だ!」と開き直り、選任された以上は一生懸命務める覚悟でいます。最初の委員会での就任挨拶で、正直な気持ちを以下のように述べました。

「経験不足で力足らずの私ですが、委員皆さんの協力を仰ぎながら、円滑な議会運営を目指したいと思えますので、よろしくお願ひします」

* *

また同日12日から4日

間にわたり、町内20会場において、第5回『議会・住民懇談会』を開催しました。今回の参加者は合計431人(1会場平均21・5人)で、今までの中では人数的には最も多くなりました。『継続は力なり!』といいますが、この懇談会も回数を重ねるごとに定着してきた感があります。

今回の主なテーマは

① 議会改革

② 一割増商品券

③ グループホーム

の3点についてでした。

1については、特に議員定数の点で住民皆さんから多くの意見が出されました。内容的には今年4月に皆さんにお届けした前39号を参照してください。

2については、先ごろ国

より給付された定額給付金を町内で有効に使っていたらどうと、町商工会が2割増し商品券(割増分、最高1700万円を町で助成する)を発行しましたが、その経緯説明と周知のためです。なお6月末で、販売総額8000万円のところ6600万円程度の売れ行きだそうです。まだまだ残に余裕がありますので、皆さんに大いに利用していただきたいと思います。

3については、来春に開園する女川初の「認知症・高齢者グループホーム」の説明です。浦宿バイパス添い町菅万石浦住宅の少し手前左奥あたりの町有地に建設されます。詳しい内容等については、この紙面では書ききれませんが、知りたい方はぜひ一声かけてください。

また、この懇談会についての議会としての詳しいまとめを【本郷隆ホームページ別館 議員活動報告】

<http://hongo.omiki.com/>

に掲載してありますので、インターネットをされる方はぜひご覧ください。きれいな方で、資料の欲しい方は連絡をください。コピーをお届けします。

あらためて言いますが、私にとってこの『議会・住民懇談会』は本当に毎回勉強になります。皆さん方の町政に対するさまざまな意見や感想が、時に鋭く時に新鮮で、気付かされる点多々あるからです。

もつと多くの皆さんに気軽に参加していただき、もっと多くの意見を聞かせていただければ、と思います。そして切に願うことですが、このようなひざを突き合わせる『話し合い』から、私たちの住む女川が少しでも良く変わっていったらいいですね。

古里はみんなのものです。だから古里のことはみんなが知恵を出しあって考えていかなければならないと思います。皆さんの考えはいかがでしょう。